

# 長期入院児の現状と 地域間格差

広島国際大学医療経営学部  
江原 朗



# 日本小児科学会 COI 開示

筆頭発表者名： 江原 朗

日本小児科学会の定める利益相反に関する  
開示事項はありません

# 目的

- 同規模の自治体間では、サービスの格差を是正するよう行政は尽力している。
- 医療・福祉の現場は、行政の監督下にある。



- 長期入院児のケアに関する地域間格差の実態を示し、今後の長期入院児に対するケアにおける格差是正、施策の充実をはかる。

# 1. 呼吸管理と退院見込み

# 長期入院児における 呼吸管理と退院見込み

- アンケート対象：小児科専門医研修施設578施設
- 回答：360施設      ・実施：平成21年9月
- 結果：
  - 自発呼吸：退院見込み「50%以上」と「なし」の患者で地域分布に差なし( $P=0.457$ )。
  - 呼吸管理：退院見込み「50%以上」と「なし」の患者で地域分布に差( $P=0.019$ )。
    - 関東地方：呼吸管理下の長期入院児の退院可能性が低い。

# 地域ごとの回答率と長期入院患者数 (平成21年9月調査:回答360施設)

	学会研修 施設数	回答 施設数	回答率	長期入院 患者数	長期入院患 者数/施設
北海道	38	21	55.3%	6	1.2
東北	35	20	57.1%	9	1.8
関東	169	105	62.1%	107	3.1
中部	113	70	61.9%	32	1.7
近畿	121	78	64.5%	34	1.6
中四国	50	32	64.0%	20	1.8
九州	52	34	65.4%	37	1.9
全国値	578	360	62.3%	245	2.1

地方間の回答率に差がないと仮定した時のP値0.998

# 自発呼吸のある長期入院患者

- 退院見込み「50%以上」vs「なし」

– 患者の地域分布に統計学的な差なし (P=0.457)

退院見込	北海道	東北	関東	中部	近畿	中四国	九州	総計
自発呼吸(n=51)								
50%以上	0	2	22	3	2	3	3	35
	0.0(%)	5.7(%)	62.9(%)	8.6(%)	5.7(%)	8.6(%)	8.6(%)	100(%)
なし	0	0	7	4	2	2	1	16
	0.0(%)	0.0(%)	43.8(%)	25.0(%)	12.5(%)	12.5(%)	6.3(%)	100(%)
合計	0	2	29	7	4	5	4	51
	0.0(%)	3.9(%)	56.9(%)	13.7(%)	7.8(%)	9.8(%)	7.8(%)	100(%)

# 呼吸管理のある長期入院患者

- 退院見込み「50%以上」vs「なし」
  - 患者の地域分布に統計学的な差あり(P=0.019)

退院見込	北海道	東北	関東	中部	近畿	中四国	九州	総計
呼吸管理(気管挿管・気管切開, n=189)								
50%以上	4	3	18	6	16	8	15	70
	5.7(%)	4.3(%)	25.7(%)	8.6(%)	22.9(%)	11.4(%)	21.4(%)	100(%)
なし	2	4	56	18	14	7	18	119
	1.7(%)	3.4(%)	47.1(%)	15.1(%)	11.8(%)	5.9(%)	15.1(%)	100(%)
合計	6	7	74	24	30	15	33	189
	3.2(%)	3.7(%)	39.2(%)	12.7(%)	15.9(%)	7.9(%)	17.5(%)	100(%)



## 2. 災害対策と長期入院児

# 災害対策と医療機関・療育機関

- アンケート対象：709施設
  - 日本小児科学会専門医研修施設
  - 国立病院国立医療センター
  - 医療型療育施設
- 回答：359施設      ・実施：平成25年6月
- 結果：
  - 東北・関東：災害対策の策定多い
  - 他の地方：少ない

# 医療機関・療育機関と 災害対策の有無

地方	災害対策			ありの 比率
	あり	なし	総計	
北海道	4	19	23	17%
東北	10	20	30	33%
関東	32	62	94	34%
中部	13	40	53	25%
近畿	12	66	78	15%
中・四国	6	36	42	14%
九州・沖縄	7	32	39	18%
総計	84	275	359	23%

災害対策に地方差がないと仮定したときのP値: 0.035

# 医療・療育機関の種類と 災害対策

医療・療育 機関の種類	災害対策			ありの 比率
	あり	なし	総計	
病院(急性期)	52	225	277	19%
療養所	9	24	33	27%
療育機関	23	26	49	47%
総計	84	275	359	23%

# まとめ

- 長期入院児の退院見込みや災害対策において、地方間格差が存在する。
- 一方、行政は医療機関・療育機関に関して監督権限がある。
- 長期入院児の対応に地方間格差の是正が必要。



- 自治体間で格差が是正されるよう、日本小児科学会は行政に資料を提示し、長期入院児のQOLの改善をお願いする。